

## 平成 29 年度 短期大学生調査について

神戸女子短期大学  
自己点検・評価委員会

### I 調査の概要

#### (1) 調査の目的

本調査は、自己点検・評価の一環として、学生が本学の教育等についてどのように受け止めているか、またどのような学生生活を送っているか等を把握し、今後の神戸女子短期大学(以下、本学とする)のありかたを考える基礎データにすることを目的とする。

学生への調査は、短期大学基準協会のアンケート調査項目を実施した。

#### (2) 調査対象

総合生活学科、食物栄養学科、幼児教育学科の3学科の1年生、2年生計557名全員を対象とした。

#### (3) 調査方法/調査時期

質問紙を配布し、その場で回収という方法でのアンケート調査を実施した。カレッジアワーで実施する等、回収率を上げるために、各学科が最もよい時間帯に行った。その結果、回収率は、97.6%(543名の回答あり)であった。

調査時期：平成29年10月

#### (4) 調査結果について

・設問(1)(7)は、学生の入力ミスと考えられる。その他の設問の結果は、本学の実情に近いと考えられる。

・設問(17)の施設・サービスは、食堂と購買部でやや不満が15%程度あったが、満足は20%とやや不満を上回り、普通までを含めると70%程度が満足している。

・設問(18)の「本学の教育」については、教養科目や専門科目で50%以上の学生が満足、やや満足しており、普通を含めると90%の学生が満足している。

・設問(23)の学生生活は、34%充実していたと回答し、ある程度充実していたが37%、普通であるまでを入れると92%が充実していると答えている。

以上